

祝 ぎ長寿おめでとうございます。どうぞこれからもお元気で。

今年度100歳を迎える皆さん、100歳以上の皆さん(昭和2年3月31日までに生まれた方)に対し
ぎ長寿のお祝いとして記念品を贈呈しました。

また、今年度100歳になる方(初めてお祝いした方)には、総理大臣からの表彰状も授与されました。

※初めてお祝いした方のみ掲載しています。



祝100歳
かね こ りょういち
金子 良一さん
(上川口浦)



祝100歳
かわ むら え
川村 キミエさん
(上田の口)



祝100歳
とくひろ きよ み
徳廣 清美さん
(下田の口)



祝100歳
さ の みよこ
佐野 美代子さん
(下田の口)



祝100歳
つづ き たけ み
都築 竹美さん
(伊田郷)



祝100歳
たけ むら ゆたか
竹村 裕さん
(入野本村)



祝100歳
まえ だ とら お
前田 寅尾さん
(明神)



祝100歳
かわ むら さか
川村 栄さん
(上田の口)



祝100歳
おお い し とみ こ
大石 富子さん
(荷稻)

まちのできごと



締結後の記念撮影

四万十町・黒潮町し尿等処理で相互協力協定を締結

9月25日(金)、四万十町と黒潮町との間で「災害及び施設故障時等におけるし尿及び浄化槽汚泥処理の協力に関する協定」の締結式が行われました。同協定は、地震などの災害発生や設備の故障など、予測困難な事態により、黒潮町衛生センターまたは若井グリーンセンター(四万十町)のいずれかでし尿・浄化槽汚泥の処理が困難になった場合に、両町が互いの施設を活用し合い、処理を継続できるようにするものです。山脇光章四万十町長は、「近年、地震や豪雨、施設トラブルなど住民の暮らしを脅かすリスクは多様化・激甚化している。し尿などの処理体制を確保することは、住民の健康を守る上で重要な課題。単なる緊急時の支援にとどまらず、両町の信頼関係を深め、持続可能な協力体制につなげていきたい」と話しました。



発表会後の記念撮影

「実現したい未来のまち」をMinecraftで小・中学生が作品発表

10月2日(金)、第8回マイクラカップへの全国大会出場をめざし、地域の小学生による作品「みんなが主人公! 笑顔あふれる学園都市」、中学生による作品「未来へつなぐ、誰もが安心して学べる Academy City」の発表会が行われました。この作品は、テーマ「β世代の未来のまち」に沿って、町内の祭りの風景や建物だけでなく、災害に備えた防波堤や地下シェルターを取り入れた未来のまちを子どもたち自身が考え作成したものです。

子どもたちは、「未来にも自然災害があるため、前回のテーマである災害についても継続して考えた」「非現実になりすぎないようにした」「今回のテーマが未来のことだけど、未来に行き過ぎないことを意識して作った。このまちを実現したい」など、感想や夢を語りました。